

第 1 回検討部会における主な論点整理について

1. 会議の概要

日時 令和5年3月29日（水）17:30～19:45

- 議題
1. 部会長及び副部会長の選出について
 2. 市立幼稚園・保育所運営検討部会の役割について
 3. 藤井寺市立幼稚園・保育所再編実行計画（前期計画）について
 4. 藤井寺市立幼稚園・保育所再編実行計画（後期計画）の検討について

2. 市立幼稚園・保育所運営検討部会の役割について

（1）検討部会の役割

令和5年2月22日に開催した第29回藤井寺市子ども・子育て会議において、市長から諮問を受けた以下の内容を審議・検討し、同会議へ報告

諮問内容	検討部会の方向性
①市立幼稚園・保育所・こども園の今後の運営方法について	運営主体については審議の対象とせず、市の就学前子どもにとって、どの施設類型がふさわしいかを議論
②幼稚園・保育所の将来的な再編の方向性	公立施設の役割、地域性などを踏まえた大きな方向性を議論
ただし、道明寺こども園の認定こども園移行後の検証報告を踏まえることとする	

（2）藤井寺市公共施設再編基本計画について

①藤井寺市公共施設等総合管理計画（基本計画Ⅲ-1）

- 施設再編による保有量の縮減
- 公共施設の新規整備は原則行わない
- 施設の更新は複合施設とする
- 施設保有量（延床面積）を30年間で15%縮減

②個別施設の再編の方向性（基本計画Ⅳ-1. 子育て支援充実のための再編）

目指す姿	未来を担う子どもの安全確保と就学前教育・保育サービスの充実
------	-------------------------------

（3）地域の定義について

- 近鉄南大阪線・国道170号線で分割し、市内を4つの地域に分割

（参考：藤井寺市都市計画マスタープラン）

3. 藤井寺市立幼稚園・保育所再編実行計画（後期計画）の検討について

（1）再編実行計画（後期計画）立案イメージ

○策定の趣旨

○基礎データ取得

○課題分析 → 専門的な審議・検討

○市立幼稚園・保育所の再編案

（2）市立幼稚園・保育所運営検討部会における審議・検討事項

検討部会の役割（諮問内容）に加えて、次の①から④のうち、どの施設類型を目指すべきかの方向性を検討

①幼稚園・保育所単独で存続

②幼保一体化を推進

③幼保連携型認定こども園への移行を推進

④その他の施策

（3）その他

○公立施設の役割や適切な施設規模についても議論

4. 部会の意見について

○施設数、施設規模、どこの地域にあったら良いかを総合的に考えていく必要がある。

○地域性を踏まえて検討することについて、南東地域には第4保育所と道明寺南幼稚園しか施設がなく、地域の利用者が困っているという実態がある。

○保育の実施責任は一義的に市にある。運営主体は本部会で検討する必要はないとのことであるが、公立施設の役割について附帯意見を付けることはできると思う。

○公立幼稚園が減ることは反対である。3歳児保育を実施すればよいと思う。

○短期間で幼稚園を統廃合したことはありがたいと思う。立ち行かないものを無理やり存続させることで税金がかかったり、他の部分の質が落ちるかもしれない。

○公立施設として初めての幼保連携型認定こども園ができて、子どもたちや保護者にもどのような影響が生じているのかを聞かせてもらったうえで、これから再編するのであればどのような施設類型が良いのかをまとめていければよい。